



【12月以降の活動予定他】

◎外国人お遍路ガイド

第13回 12月2日(月) 10:00~11:30

第14回 12月21日(土) 13:00~14:30

◎大規模災害時外国人支援対応訓練(申込11/29㍻)

日時：12月8日(日) 9:30~12:30

場所：藍住町役場4F会議室

◎第9回理事会 日時：12月28日(土) 15:00~

場所：鴨島公民館ボランティアルーム

◎もちつき大会(西麻植青年会館)

日時：1月19日(日) 8時~

場所：西麻植青年会館

◎「多文化共生交流会~知り合おう、ふれあおう、認めあおう~」 日程：2月に開催予定

◆秋の姫路城バスツアー

川村 雅子

11月17日に開催した恒例のバスツアーに今年も参加しました。参加者は39人でした。



私にとって初めての姫路城です。行きのバスではカラオケを楽しみました。ベトナム人の参加者が言うには、ベトナムの人々はこういう時によくカラオケをするのだとか。ネットでカラオケセットを買って所持している人が多いと教えてくれました。メインの姫路城は自由行動だったのですが、天守閣のあまりの混み具合に驚かされました。普通なら標高が上がるほどに寒くなるはずなのに、階層が上がるごとに床面積が狭くなり、結果としてどんどん人口密度が高くなるため、熱気ムンムンで半袖でも暑いくらいでした。落ち着いて見学することはできなかったのですが、徳島にはないスケールの城内はそぞろ歩きするだけでも楽しく、違う世界にトリップしたような感覚でした。今年は昨年以上に多くの参加者と会話をしたり写真を撮りあって、ぐんと距離が縮まったように感じました。

◆ツアーに参加したホックさん(ベトナム出身、介護施設勤務)が日本語の感想文を投稿しました。

楽しかったバスツアー グエン ホン ホック

11月17日に姫路城公園へのバスツアーが行われました。私は一緒に行く友人を迎えるために早めに出発しました。みんなこの旅行を楽しみにしていたので、



素敵な服装とメイクを準備していました。私たちは7時半には鴨島駅に到着しました。そこで出会ったのは、私が「私の母」と呼ぶほど大好きな先生でした。長い間会っていなかったなので、私たちは温かく愛情のこもったハグを交わしました。私がバスに乗ったとき知らない人もいましたが、みんなこの旅に対する期待で顔が明るく輝いていました。バスは最後のピックアップ地点に行き、そこで待っている友人たちを迎えます。着いた時には、雨が降り始め、少し肌寒くなっていました。そこでは、私が日本に来たばかりの頃から日本語を教えてくれていた先生にも会いました。私たちの先生への感謝の気持ちと愛情を表現する言葉が見つからないくらいです。しかし、みんながバスに乗り込んだとき、先生がバスに乗らないことが分かり、その場の雰囲気が一

気に静かになりました。バスが発車



したとき先生は雨の中、遠くから私たちに手を振って楽しいツアーになるようにと見送ってくれました。このツアーには多くの生徒が参加を希望したため、先生は他の生徒が行けるようにと、自分の席を譲ってくれたようです。参加者全員がそろったところでバスは出発しました。旅の雰囲気をさらに楽しく賑やかにするために、バスの中で私たちは一緒にカラオケを歌い、みんな熱心的に参加しました。約1時間走って休憩地に到着しました。その景色は本当に素晴らしく、私たちはお互いに写真を撮り合って美しい思い出を作りました。私たちは再びバスに乗り込み姫路に向かいました。到着するとバスの中で先生たちから観光地でのスケジュールや注意事項について詳しい説明を受けました。11時30分に目的地に到着した私たちは、バスを降りて記念に集合写真を撮りました。その後、入場チケットを受け取り、見学のためにそれぞれのグループに分かれました。最初に驚いたのは、ここには外国人観光客が非常に多いことでした。お城の中で私はいつも疑問に思います。なぜ昔の人々は、現代まで価値を持ち続ける堅固で精巧な建造物を建設できたのでしょうか。景色が本当に素晴らしかったので、たくさんの美しい写真を撮りました。お昼近くになると、みんなお腹が空いてきたので、近くにあるたくさんのフードスタンドやお土産屋さんが集まる所に行って昼食をとりました。そこでは食べ物も安くて美味しかったです。昼食の後、私たちのグループは流行っているソーシャルメディアの曲に合わせてダンスをしました。それはとっても楽しかったでしょうね！友達と一緒に踊るのは最高ですね。その後、一緒に買い物をしたり、紅葉と写真を撮ったりしました。時間はあっという間に過ぎ、集合場所に戻る時間となりました。帰りのバスの中で先生たちはビンゴゲームを企画してくれました。ゲームはとても楽しくて賑やかだったので、みんな熱心に参加しました。私は景品としてハンカチをもらいました。みんなが賞品をもらったので、全員が明るく楽しそうな笑顔を浮かべていました。一日中移動して観光し遊び疲れたので私は眠りに落ちました。目が覚めると、徳島に到着するところでした。外はすっかり暗くなっていました。午後6時頃私たちは鴨島駅に到着しました。私はバスの中で先生や友達に挨拶をしました。みんな次の旅行を楽しみにしていました。

◆日本語教室元受講生チンさんの近況 萩森 健治

以前に日本語教室で勉強していたチンさんは、2年前にいったんベトナムに帰国し、今年1月に再来日して今は宮城県内でエンジニアとして働いています。

チンさんは2020年3月に来日し鴨島町の縫製会社で技能実習生として働いていました。その間、ほぼ毎週日本語教室に出席して最多出席賞を何度も受賞しスピー



2022 スピ・チンコンテストでのチンさん

ーチコンテストにも出場するなどして活躍しました。

2022年12月に3年の技能実習期間を終えていったんベトナムに帰国し、ベトナム北部の故郷フンエンで1年間過ごしました。その間、彼女はまた徳島に来て働くことを希望していて、私はZoomを使って週に1回彼女に日本語を教えていました。2023年12月に私と妻、井口さん、平田さんの4人がベトナムに旅行してチンさんに再会。フエ、ホイアン、ダナンを案内してくれました。そして、チンさんはめでたく「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を得て今年の1月末に再来日。あいにく徳島での就職はかないませんでした。宮城県栗原市内の自動車用シートを作る会社で縫製エンジニアとして働いています。5月の大型連休期間中には徳島に来て我が家にホームステイし、日本語教室の旧友たちとの再会を楽しみました。彼女が再来日して以来、私はチンさんとチンさんの同僚のハンさんの二人に毎週土曜日の夕方リモートで日本語を教えています。

今は、仕事にも慣れ、会社の仲間と東北での生活を楽んでいるようです。仲間と中尊寺付近に紅葉を見に行った時の写真が届きました。



チンさん（左端）中尊寺付近